

2018年度インカレスプリント競技者配分について

2017年12月9日

技術委員会 委員長 大西 康平

2018年度インカレスプリント競技部門の各地区学連、個人への競技者数配分について「日本学生オリエンテーリング選手権スプリント競技者数及びその配分に関する規則」に基づき、以下のように配分します。

<地区学連枠>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
男子	10	28	5	10	5	2	60
女子	4	16	1	4	4	1	30

<前年度個人実績枠> ※学年は当時のもの

男子 種市 雅也(東京2)	女子 佐野 萌子(京都女子3)
大橋 陽樹(東京2)	増澤 すず(筑波2)
稲森 剛(横浜国立3)	勝山 佳恵(茨城3)
	宮本 和奏(筑波1)
	伊部 琴美(名古屋1)
	伊東 加織(東北2)

※以上の者は、2018年度において、インカレ実施規則第4条第1項の参加規定を満たす場合、地区学連枠とは別に出場資格を得る。(配分規則2.2)

※全員がエントリーした場合、総競技者数は男子63名、女子36名となる。

以下、第3条および第4条に基づく地区学連枠の配分計算の過程を示す。

<男子>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
(3.2)に基づく前年度インカレスプリント30位以内の人数	5	16	2	5	2	0	30
配分計算	8	25.6	3.2	8	3.2	0	48
初期配分数	8	25	3	8	3	0	47
少数切り上げ	0	1	0	0	0	0	1
学連枠	2	2	2	2	2	2	12
合計	10	28	5	10	5	2	60
特別実績枠	0	2	0	0	0	0	2

<女子>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
(3.2)に基づく前年度インカレスプリント15位以内の人数	2	9	0	2	2	0	15
配分計算	3.2	14.4	0	3.2	3.2	0	24
初期配分数	3	14	0	3	3	0	23
少数切り上げ	0	1	0	0	0	0	1
学連枠	1	1	1	1	1	1	6
合計	4	16	1	4	4	1	30
特別実績枠	1	3	0	1	1	0	6